

講道館杯柔道で上川選手(100kg 超級)が優勝 岩尾選手(同階級)も3位に

11月9日と10日の2日間で行われた「平成25年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会(男女・各7階級、会場：千葉ポートアリーナ)」に、当社から男子4階級・6人の選手が出場し、100kg 超級で上川大樹選手が優勝、同階級の岩尾敬太選手も3位に入賞しました。



初戦の対高橋拓努選手(福岡大学)戦を一本勝ちした上川選手

本大会は、当年度後期の全日本強化選手の選考とともに、2014年世界柔道選手権大会の日本代表選手第1次選考会を目的に毎年行われているもので、当社柔道部から、男子4階級に6人の選手が出場しました。

大会2日目、100kg超級に出場した上川大樹選手は、初戦の2回戦を一本で勝ち進むと、4戦目となる準決勝戦まで終始攻めの柔道を見せ、優勢勝ちで決勝へと名乗りを上げます。決勝戦の相手は、強豪の百瀬優選手(旭化成)。実力伯仲の両者は互いに譲らない展開を見せましたが、積極的に攻めた上川選手に軍配が上がり、優勢勝ちでみごと優勝の栄冠を手中にしました。

また、同級に出場した岩尾敬太選手も同じく2回戦からスタートし、序盤の2戦を連続の一本勝ちするなど終始優勢に試合を進めますが、準々決勝戦を僅差で敗退すると3位決定戦に進み、上川選手に準決勝で敗れた高橋和彦選手(新日鐵住金)と対戦。一本勝ちで3位入賞を果たしました。

大会1日目に出場した西岡選手、2日目の寺島選手はともに3位決定戦に臨みましたが、惜しくも敗退しました。



【出場階級と選手】

(大会1日目・11月9日)

73kg級 西岡和志

(大会2日目・同 10日)

90kg級 手塚龍大・下和田翔平

100kg級 寺島克興

100kg超級 岩尾敬太・上川大樹 (エントリー順)



優勝した上川選手(左)と3位入賞の岩尾選手